

# 教会通信

2020年7月20日

NO.6

日本聖公会北関東教区

川越基督教会

〒350-0056 川越市松江町 2-4-13

電話 049-222-1429

<http://kawagoe-seikoukai.org/>

(週報・聖書日課・説教掲載中)

## クオ・ヴァディス

司祭パウロ鈴木伸明

先日、久しぶりにテレビで「クオ・ヴァディス」が放映されました。「クオ・ヴァディス」は、西暦64年、ローマ帝国のネロ皇帝が行ったキリスト教徒の大迫害をテーマにした物語です。「クオ・ヴァディス」とは「どこへ行かれるのですか」という意味で、ヨハネによる福音書第13章36節によると、主イエス様と弟子たちが最後の晩餐をした後、主イエス様が弟子たちに、『わたしが行く所にあなたたちは来ることができない』と、十字架の受難を予告された時、ペテロが「主よ、どこへ行かれるのですか」と尋ねた言葉に由来しています。

ペテロは晩年ローマにいたと考えられています。ネロ皇帝によるキリスト教徒迫害がペテロたちにもせまった時、ペテロの弟子たちは、一旦ローマから退去するよう進言します。ペテロはなかなかそれを聞き入れませんでした。ついに彼らの説得に応じてローマを後にしようとし、ローマが一望に見渡せるころへ来た時、ペテロは自分に語り掛ける不思議な存在に気づきます。それが主イエス様だったのです。ペテロはすぐさま、「主よ、どこへ行かれるのですか」とかっつてと同じ言葉で主イエス様へ尋ねます。主イエス様は「あなたがローマを捨てるなら、私はローマへ行ってもう一度十字架につこう」と答えます。それを聞いたペテロは、「主だ、主が仰せられたのだ。やはり私はローマを離れるわけにはいかない」と言って、ローマへ引き返します。

ペテロはすぐに捕らえられ、主イエス様と同じ十字架につけられることになりました。しかしペテロは、主イエス様と同じでは恐れ多い、逆さまの十字架につけてもらいたい」と答え、逆さ十字架にて殉教することになりました。

1世紀最大の宣教者と言われるパウロも、晩年はローマにいたことが確実視されており、ネロの大迫害の際にペテロと共に殉教しています。

「主よ、どこへ行かれるのですか」、私たちが不安を感じる時、困難や危機に直面する時、ペテロの持っていた思いを私たちも共有することができます。新型コロナウイルス感染拡大により、公禱が3か月にわたって休止され、「どこへ行かれるのですか」と神様に祈りつつ、導きを求めました。

そうした中で、この一つの答えとして、聖マタイが自らの福音書の最後で語っている言葉に耳を傾けてみましょう。

「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる」(マタイ 28:20)。主イエス様は困難な時にこそ、共にいてくださるのを改めて思い起こしましょう。

## 8月からの礼拝について

当教会の公禱を6月7日（日）より再開いたしました。8月2日（日）からはこれまで休止しておりました聖歌奉唱を、1曲のみ（奉献時）再開いたします。なお、その他の聖歌およびチャントはもうしばらく休止いたします。どうぞよろしくをお願いいたします。

また、今後の礼拝変更につきましては、変更が決まりました段階で皆様にお知らせしてまいります。新型コロナウイルス感染者が増加しております。当教会では、礼拝に出席される皆様の安全を第一に考えて、公禱を継続していきたいと考えております。皆様のご理解をよろしくをお願いいたします。

また以下の点につきましては、引き続きご理解・ご協力をお願いする内容となります。よろしくをお願いいたします。

- ①礼拝時間は、聖餐式が8時および10時30分、分餐が11時30分です
- ②礼拝出席者は、事前に必ず体温の計測をお願いいたします。発熱時および体調不良時は礼拝に出席しないよう、お願いいたします。なお発熱は、ご自身の平熱との差でご判断ください
- ③礼拝前に礼拝堂の窓をなるべく開けます。天候・気温にもよりますが、礼拝堂の換気に努めますので窓開け等のご協力をお願いいたします
- ④礼拝堂に入る際、手洗い・アルコール消毒の励行をお願いいたします
- ⑤司式者・会衆は、原則として全員マスク着用をお願いいたします
- ⑥オールターの皆様には、ベストリーの扉と窓を開けて換気を行いつつ、ご奉仕をお願いいたします。くれぐれも三密（密集・密接・密閉）にならないようご注意ください

- ⑦サーバーの皆様には、ベストリーで三密にならないよう留意しつつ、ご奉仕をお願いいたします
- ⑧聖書朗読の方は、7月5日よりご奉仕の再開をお願いしています
- ⑨礼拝説教は、短縮またはプリントといたします
- ⑩礼拝堂内では 2m（少なくとも 1m）隣の人との距離を取ってください。礼拝堂に入りきらない場合は、会館にて同じく距離をあけて、礼拝にご出席ください。陪餐時も、2m 距離を開けて前にお進みいただけますよう、お願いいたします。通常の習慣が身につけている方が多いと存じますが、ご理解をよろしくお願いいたします
- ⑪陪餐はもうしばらくの間、パンのみの 1 種陪餐とします。パンでイエス・キリストの体と血を現す形になります。皆様におかれましては、パンを両手でお受けいただけますよう、お願いいたします
- ⑫皆様の安全確保のため、礼拝堂および教会敷地内における談話はなるべくお控えいただけますようお願いいたします
- ⑬アッシャーの皆様には、礼拝出席者の距離確保と、陪餐時の誘導をよろしくお願いいたします。礼拝後の集會も、当面ごく短時間にてお願いいたします
- ⑭聖書を読む会、地の塩の会等は、もうしばらく休止いたします
- ⑮礼拝堂清掃ご奉仕は、6月より再開していただいています。なお、引き続きご奉仕中の三密を避けていただけますよう、よろしくお願いいたします
- ⑯教会委員会は、皆様の安全確保のため、場所を会館ホールに変更すると共に、極力短時間で行いたいと存じます。資料作成などご協力をお願いいたします

※上記の件につきまして、ご質問等ございましたら、ご遠慮なく司祭までお尋ねください

※上記の内容は、新型コロナウイルス感染拡大状況により変更されることがあります。よろしくご理解いただけますようお願いいたします

## 司祭からのお知らせ

- 本年の「長寿を祝う会」は、主教巡回日に合わせ、9月27日（日）に行います。なお本年より、お祝いを差し上げる対象者を80歳以上の方全員ではなく、「当年に80歳になられた方」とさせていただきたいと存じます。皆様のご理解をよろしくお願いいたします。なお当日は、80歳以上の方々のお名前を書いたプリントを用意し、代祷の中で長寿感謝の祈りをささげます。
- 例年10月第4日曜日に行っております「初雁栄光バザー」、本年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休止いたします。当教会バザーは春を含め、事態収束後に再開したいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。
- 礼拝後の昼食は、9月13日（日）まで休止いたします。9月20日以降につきましては、9月の教会委員会にて協議いたします。
- 本年12月12日（土）午後、やまぶき会館にて予定しておりました「川越市民クリスマス」は、来年に1年延期することになりました。それに伴い、本年の実行委員長、副委員長、企画委員は全員、来年も継続となります。
- 夏休みに行われておりました、当教会日曜学校キャンプ、本年は休止となりました。それに代わり、8月8日（土）17時より、当教会にて「日曜学校夕涼み会」を行います。詳細は日曜学校からの案内をご覧ください。
- 6月7日より、公祷を再開いたしましたが、毎週合計50名前後の皆様が礼拝に出席しておられます。日曜日の礼拝は、従来通り午前8時、午前10時半から行います。また、午前11時半より、分餐の祈りをいたします。礼拝堂で懺悔の祈り・主の祈りをさせていただいた後、分餐、黙想、退堂となります。5分程度の礼拝となります。通常の礼拝へのご出席が心配な方、分餐の祈りにどうぞご出席ください。
- 皆様には月約献金、感謝献金などおささげいただき、感謝いたします。皆様のご理解・ご協力により、イースター当日の礼拝が休止だったにもかかわらず、イースター献金を当初予算額より多くおささげいただきました。心より感謝いたします。しかし13回にわたる公祷休止により、信施金等が大幅に減少しています。引き続き皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。（会計担当）

※上記の内容は7月12日の教会委員会において協議・決定したものです。